

2026（令和8）年度 長野大学大学院 総合福祉学研究所

社会福祉学専攻 博士前期課程 ／ 発達支援学専攻 修士課程

学生募集要項

目次

1.総合福祉学研究所 教育理念	2
2.入学者受け入れ方針（アドミッションポリシー）	2
3.学位の名称・募集人員・試験区分	3
4.選抜方法	3
5.入試日程	4
6.出願資格	5
7.出願前相談	6
8.出願資格審査	6
9.筆記試験免除申請	7
10.受験上の特別配慮（該当者のみ）	7
11.出願手続	8
12.受験の際の注意事項	10
13.合格発表日・手続締切日	11
14.入学者選抜業務に係る個人情報の取り扱い	12
15.試験結果の開示	12
16.教員紹介	13

【出願書類】

- < A 票 > 志願票
- < B 票・C 票 > 受験票・写真票
- < D 票 > 研究計画書
- < E 票 > 入学検定料払込済証明書
- < F 票 > 出願用封筒宛名ラベル
- < G 票 > 出願資格審査申請書
- < H 票 > 出願資格審査 履歴・経歴書

1. 総合福祉学研究科 教育理念

こんにち超高齢社会化、人口減少社会化の一層の進展が予想されるなか、わが国の社会を持続可能な状態において維持し、人びとの安心と安全を確保し、幸福と安寧を促進するため、われわれには旧来の発想を超える社会のありよう、また教育、労働、保健、医療、住宅、福祉などに関わる生活支援のありようを構想し、設計し、構築することが求められています。

総合福祉学研究科では、社会福祉を総合的に捉え、推進するという見地から「高度創造デザイン社会」を支える理論知・実践知の探求、技術の開発、教育を図り、少子高齢社会に生きる人々の安全・安心、福祉の実現に貢献する高度専門職業人の育成をめざします。

2. 入学者受け入れ方針（アドミッションポリシー）

【社会福祉学専攻博士前期課程】

社会福祉学ないしそれに隣接する分野において社会福祉（学）にかかる基本的、基礎的な知識や技術を修得している者並びにこれと同等の能力を修得していると認められる者を受け入れる。

(1)受け入れの基本方針

学部レベルの標準的な社会福祉の各領域についての知識と技術に一定の理解を持つ者を受け入れ、研究・教育者ないし高度の専門職従事者として育成する。

(2)受け入れの資質

研究・教育者ないし社会福祉の各領域において高度の専門職として仕事を行ううえで必要とされる一定の理解力、分析力、批判力、創造力を持っている。

(3)受け入れの特性

研究・教育者ないし社会福祉の各領域において高度の専門職になることをめざす強い意志、意欲をもち、目標の達成に向けて力を惜しまない者であること。また、地域を基盤として自立生活、地域生活、多文化共生の困難・支障という新しい福祉の課題に行政や従来社会福祉組織・機関などと協働して課題解決に取り組む志向性と意欲を有する者であること。

(4)受け入れの類型

学部卒業者またはこれに準じる者、もしくは22歳以上で、学部卒業者と同等の学力、あるいは社会福祉の各領域において3年以上の実務経験を有する者。

【発達支援学専攻修士課程】

大学の学部、学科等において児童福祉学、心理学、教育学、看護学、保健学等にかかる学士の学位を取得、子どもの発達問題やその総合的、領域横断的な支援の知識や技術の修得に関心を有する者並びにこれと同等の能力を修得していると認められる者を受け入れる。

(1)受け入れの基本方針

学部レベルの標準的な発達支援の各領域についての知識と技術に一定の理解を持つ者を受け入れ、研究・教育者ないし高度の専門職従事者として育成する

(2)受け入れの資質

発達支援の各領域において研究・教育者ないし高度の専門職として仕事を行ううえで必要とされる一定の理解力、分析力、批判力、創造力を持っている。

(3)受け入れの特性

発達支援の各領域において高度の研究・教育者ないし専門職になることをめざす強い意志、意欲を持ち、目標の達成に向けて力を惜しまない者であること

(4)受け入れの類型

学部卒業者またはこれに準じる者、もしくは22歳以上で、学部卒業者と同等の学力、あるいは発達支援の各領域において3年以上の実務経験を有する者。

3. 学位の名称・試験区分・募集人員

専攻・課程	学位の名称	試験区分	募集人員
社会福祉学専攻 博士前期課程	修士（社会福祉学）	一般入学試験	5
		社会人特別入学試験	
		外国人留学生特別入学試験	
発達支援学専攻 修士課程	修士（発達支援学）	一般入学試験	5
		社会人特別入学試験	
		外国人留学生特別入学試験	

4. 選抜方法

選抜は、出願書類及び本学が実施する選考により総合的に判定します。なお、社会人特別入学試験、外国人留学生特別入学試験には英語は課しません。

区 分	英語(筆記試験)	専門科目(筆記試験)	面接
	9:30~10:30	11:00~12:30(※1)	14:00~(※2)
一般入学試験	●	●	●
一般入学試験(筆記試験免除)(※3)	-	-	●
社会人特別入学試験	-	●	●
外国人留学生特別入学試験	-	●	●

(※1)外国人留学生特別入学試験の受験者のみ専門科目の試験時間は30分延長し、11:00~13:00となります。

(※2)面接の開始時間は受験者数によっても変動しますので受験票と一緒にご案内します。

(※3)筆記試験免除について

一般入学試験を受験する長野大学の社会福祉学部卒業見込みの者は、次のすべての条件を満たす場合は一般入学試験の筆記試験が免除となります（筆記試験免除の申請方法についてはp.7の9.「筆記試験免除申請」をご参照ください）。

- (1)本学大学院総合福祉学研究科への進学を強く希望している者。
- (2)学業成績基準(※4)を満たしている者。
- (3)卒業論文の提出を予定している者。
- (4)指導を受けることを希望する本学大学院教員の推薦を得ている者。

(※4)「学業成績基準」は、次の①、②のいずれも満たしていることを必要とします。

- ① 本学大学院に出願する前年度の後学期末までに、社会福祉学部における卒業要件単位を97単位以上修得していること。
- ② 本学大学院入学試験の出願前年度後学期末までの通算 GPA が、当該期間の社会福祉学部全体の平均 GPA 以上であること。

【社会福祉学専攻博士前期課程】

試験の種類	内 容
英語(一般入学試験受験者のみ)	英文の内容把握についての試験。 電子辞書以外の英和辞書を1冊に限り、持ち込み使用を許可します。
専門科目(※1)	・専門用語の意味を問う問題(出題される5問のうちから3問を選択し解答) ・小論文(出題される3問のうちから1問を選択し解答)
面接	提出された研究計画書の内容を主とした質疑応答。資料の持ち込みは認めません。

(※1) 外国人留学生特別入学試験の受験者のみ「専門用語に関する辞書および電子辞書」以外の辞書の持ち込み使用を許可します。

【発達支援学専攻修士課程】

試験の種類	内 容
英語(一般入学試験受験者のみ)	英文の内容把握についての試験。 電子辞書以外の英和辞書を1冊に限り、持ち込み使用を許可します。
専門科目(※2)	・(1) 社会福祉学、(2) 教育学、(3) 心理学の各分野に関する専門用語の意味を問う問題について前記(1)から(3)の中から1分野を選択し、出題される5問のうちから3問を選択し解答。 ・上記分野に関する小論文(出題される3問のうちから1問を選択し解答) ●選択する分野(社会福祉学／教育学／心理学のいずれか)を出願時に選択してください。
面接	提出された研究計画書の内容を主とした質疑応答。資料の持ち込みは認めません。

(※2) 外国人留学生特別入学試験の受験者のみ「専門用語に関する辞書および電子辞書」以外の辞書の持ち込み使用を許可します。

5. 入試日程

募 集	出願受付期間(必着)	試験日	合格発表日
一次募集	2025年9月8日(月) ～9月12日(金) 17時	2025年9月27日(土)	2025年10月3日(金)
二次募集	2026年1月5日(月) ～1月13日(火) 17時	2026年2月7日(土)	2026年2月13日(金)
三次募集	2026年2月16日(月) ～2月20日(金) 17時	2026年3月7日(土)	2026年3月13日(金)

※二次募集までに定員を充足した場合には、三次募集は実施しません。

6. 出願資格

(1) 次の各号のいずれかに該当する者。

- ① 日本の大学を卒業した者または年度末までに卒業見込の者。
- ② 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または年度末までに授与される見込の者。
- ③ 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者または年度末までに修了見込の者。
- ④ 外国の学校が行う通信教育を日本において履修することにより当該国の 16 年の課程を修了した者または年度末までに修了見込の者。
- ⑤ 日本において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者または年度末までに修了見込の者。
- ⑥ 外国の大学等において、修業年限が 3 年以上課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者または年度末までに授与される見込の者。
- ⑦ 文部科学大臣の指定する専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程）を修了した者または年度末までに修了見込の者。
- ⑧ 旧制学校等を修了した者。
- ⑨ 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者または年度末までに修了見込の者。
- ⑩ 研究科において個別の出願資格審査により認めた 22 歳以上の者。

(2) 社会人特別入学試験の出願資格

(1)の出願資格①から⑩のいずれかに該当し、3 年以上の実務経験を有する者。

(3) 外国人留学生特別入学試験の出願資格

(1)の出願資格①から⑩のいずれかに該当し、以下のすべてに該当する者。

- ① 日本国籍を有せず、日本以外の国の大学を卒業した者（2026 年 3 月末日までに卒業見込みの者を含む）。
- ② 日本で「留学」の在留資格を有する者または本研究科入学までに取得する予定の者（※）。
- ③ 日本語能力試験（JLPT）N1 または N2 を取得し、「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」が提出できる者。
- ④ 出願前相談（p.6 を参照）にて、本研究科教員と連絡を取り合い、本研究科教員より指導する承諾を得た者。

(※)在留資格「留学」の取得について

在留資格を新規に取得する者および入学までに在留カードの在留期限が切れる者は、入学までに在留資格の新規取得または在留期間更新の手続きが必要なため、合格後、速やかに入学手続を行ってください。なお、在留資格の新規取得が必要な者が 2 月以降の入学試験で合格した場合、入学までに在留資格取得が間に合わない可能性があるため、海外から来日して受験を希望する者は 9 月に実施する入学試験を推奨いたします。

なお、在留資格「留学」の申請が不許可になった場合は入学を取り消します。

7. 出願前相談

受験を検討するにあたり、指導を受けることを希望する教員に研究テーマの指導が可能であるかを事前に相談することを推奨いたします。本研究科教員については p.13 以降を参照してください。

なお、教員の異動等により指導の希望に添えないことがあります。また出願前相談では入試の内容に関することはお答えできません。

相談の申込みは電子メールより各募集の出願期間開始 1 週間前まで受け付けます。daigakuin@nagano.ac.jp へ、件名を「〇〇学専攻〇〇課程出願前相談申込」としたメールを送信してください。メールを送信する際は、①氏名、②ご連絡先（メールアドレス）③研究テーマを明記し送信してください。受付後、担当者より返信します。メールを送信してから 5 日間経過しても返信がない場合は、電話で教育グループ広報入試担当までお問い合わせください。

なお、外国人留学生特別入試で受験する場合は出願前相談が必須となります。

8. 出願資格審査

(1) 申請受付期間

「6.出願資格(1)⑩」に該当する者（p.5 を参照）、社会人特別入学試験または外国人留学生特別入学試験による受験を希望する場合は、出願資格の認定を受ける必要があります。以下の出願資格審査申請受付期間内に申請してください。

募集	出願資格審査申請受付期間
一次募集	2025 年 8 月 18 日（月）～ 8 月 22 日（金）17 時必着
二次募集	2025 年 12 月 8 日（月）～ 12 月 12 日（金）17 時必着
三次募集	2026 年 2 月 9 日（月）～ 2 月 20 日（金）17 時必着

審査の結果は、締切後 1 週間程度を目途に申請者本人宛にメールで通知します。なお、審査の結果、出願資格なしと判定された場合は出願することはできません。

(2) 出願資格審査申請書類

提出書類		記入上の注意
G 票	出願資格審査申請書	本学ホームページからダウンロードし、記載のうえ提出してください。
H 票	出願資格審査 履歴・経歴書	
-	志望理由書	様式自由(A4 サイズ 1 枚程度)
卒業（修了）証明書 又は卒業（修了）見込証明書（※） 最終学校成績証明書		最終出身学校において作成したものを提出してください。
国家資格の証明書類の写し 又は資格が確認できる書類		H 票に記載した社会福祉士、精神保健福祉士、看護師等の資格の証明書類の写しまたは資格が確認できる書類
外国人留学生特別入学試験を申請する者は、以下の書類も準備し提出してください。		

住民票の写し	【日本国内居住者】 3ヶ月以内に発行されたもので、国籍・在留資格（留学）・在留期間の満了日が記載されているもの。
パスポートの写し	【日本国外居住者】 有効期限内のもので、氏名・生年月日・国籍・顔写真が確認できるページ。
日本語能力試験の成績証明書	【留学生特別入学試験の志願者】 日本語能力試験（JLPT）の成績証明書（N1 または N2 を取得していることがわかるもの）。
入学後の指導承諾書	本学ホームページからダウンロードし、記載のうえ提出してください。

(※) 卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書について、出願資格審査申請書と姓が異なる場合には戸籍抄本または戸籍個人事項証明書を添付してください（間に合わない場合は、後日提出してください）。

(3) 提出方法

上記の書類を定型外角形2号の封筒に入れ、郵送（書留速達）により、提出してください（郵送に限ります）。

【出願資格審査申請書提出先】

〒386-1298 長野県上田市下之郷 658-1 長野大学教育グループ広報入試担当宛

9. 筆記試験免除申請

対象者(p.3を参照)は本学ホームページより入学試験筆記試験免除申請要項をご確認のうえ、本学所定の「入学試験筆記試験免除申請書」を提出してください。

10. 受験上の特別配慮（該当者のみ）

受験上の合理的配慮及び通称名の使用について、出願前の相談に応じています。本学ホームページから『受験特別配慮申請書』をダウンロードして、必要事項記入し以下の特別配慮申請期間中に郵送またはメールにて送付ください。

募集	特別配慮申請期間	送付先
一次募集	2025年8月1日（金）～8月22日（金）	〒386-1298 長野県上田市下之郷 658-1 長野大学教育グループ広報入試担当宛 E-mail daigakuin@nagano.ac.jp
二次募集	2025年11月25日（火）～12月19日（金）	
三次募集	2026年1月19日（月）～2月6日（金）	

- (1) 配慮の内容や必要に応じて、志願者と面接を行います。
- (2) 本学所定の特別配慮申請書、診断書等の提出が必要となります。
- (3) 事前の相談内容及び提出書類をもとに検討し、受験上許可する配慮事項を通知します。

1 1. 出願手続

(1) 出願に必要な書類

書類の種類と名称		記入上の注意点
A票	志願票	本学ホームページからダウンロードし、記載のうえ提出してください。
B票	受験票	(1)本学ホームページからダウンロードし、記載のうえ提出してください。
C票	写真票	(2)写真(脱帽・上半身・正面縦4cm×横3cmのもので出願前の3ヶ月以内に撮影したものを)を貼付してください。
D票	研究計画書	本学ホームページからダウンロードし、記載のうえ提出してください。
E票	入学検定料払込済証明書	入学検定料(30,000円)は、出願受付期間内に金融機関の窓口で納付してください(振込手数料は各自ご負担ください)。納付後、払込済証明書(金融機関の収納印があるもの)をE票に貼付し、提出してください。 【入学検定料振込先】 八十二長野銀行 上田支店 普通預金 544290 コウリツダイガクホウジンナガノダイガク リジチョウ ヒライ トシヒロ 公立大学法人長野大学 理事長 平井 利博
F票	出願用封筒 宛名ラベル	様式をダウンロードし、出願用封筒の表に貼付し送付してください。
卒業(修了)証明書 又は卒業(修了)見込証明書 (※)		(1)最終出身学校において作成したものを提出してください。ただし、学位を大学評価・学位授与機構から授与された方は、学位授与証明書の原本(大学評価・学位授与機構に学位を申請中の方は学位授与申請受理証明書の原本)を提出してください。 (2)「5.出願資格」②から⑩(p.5を参照)に該当する者については、別途提出書類を指示することがあります。
最終学校成績証明書		最終出身学校において発行したものを提出してください。
受験票等返送用封筒		受験票等の返送用として使用しますので、長形3号封筒に志願者の郵便番号・住所・氏名を記入し、110円分の切手を貼付してください。

外国籍を有する者は、原則として以下の書類も準備し、出願書類とともに提出してください。

(出願資格審査で提出された場合は不要です。)

住民票の写し	【日本国内居住者】 3ヶ月以内に発行されたもので、国籍・在留資格(留学)・在留期間の満了日が記載されているもの。
パスポートの写し	【日本国外居住者】 有効期限内のもので、氏名・生年月日・国籍・顔写真が確認できるページ。
日本語能力試験の成績証明書	【留学生特別入学試験の志願者】 日本語能力試験(JLPT)の成績証明書(N1またはN2を取得していることがわかるもの)。

経費支弁能力を確認する書類	<p>経費支弁者の①経費支弁書、②所得証明書、③預金通帳の写し、④預金残高証明書</p> <p>(注) 志願者本人が経費の一部または全額負担する場合は①経費支弁書以外にも志願者本人名義の預金残高証明書及び奨学金の受給証明書等を提出してください。</p>
<p>【学歴認証報告書】 (中華人民共和国の教育機関(大学) 出身の方のみ)</p>	<p>中華人民共和国の教育機関出身の志願者は、「中国高等教育学历认证报告(英語)」または「学歴認証報告書(英語)」を提出してください。</p> <p>【発行手続き】</p> <p>CSHI または中国学歴・学籍認証センター日本代理機構のホームページにアクセスして手続きを行ってください。</p> <p>詳細の申請手続きは、以下のホームページで確認してください。</p> <p>(1)CHSI のホームページ https://www.chsi.com.cn/</p> <p>(2)中国学歴・学籍認証センター日本代理機構のホームページ http://www.chsi.jp/index.html</p> <p>(3)提出書類</p> <p>CHSI の場合：中国高等教育学历认证报告(英語) 中国学歴・学籍認証センター日本代理機構の場合：学歴認証報告書(英語)</p> <p>(4)提出方法</p> <p>CHSI または中国学歴・学籍認証センター日本代理機構に申請する際の送付先は以下の長野大学のメールアドレスにしてください。</p> <p>【メール送信先】 長野大学教育グループ広報入試担当宛 daigakuin@nagano.ac.jp</p>

(※) 卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書、志願票と姓が異なる場合には戸籍抄本または戸籍個人事項証明書を添付してください(出願受付期間内に間合わない場合は、後日提出してください)。

(2) 提出期間

各出願受付期間内に郵送でのみ受け付けます。出願受付期間(p.4参照)最終日の17時必着とします。出願書類は原則返却しません。やむを得ない事情で原本の返却を希望する場合は、事前に相談してください。なお、一度受理した出願書類及び入学検定料は返還しません。ただし、出願不受理の場合は入学検定料を返還します。

(3) 出願書類提出先

出願用宛名ラベルを使用し、郵送(書留速達)により提出してください。

〒386-1298 長野県上田市下之郷 658-1 長野大学教育グループ広報入試担当宛

(4) 出願の際の注意

- ① 出願書類に不備がある場合は受理できませんので、出願の際には十分確認してください。また、出願書類として指示されている書類以外を提出されても受理しませんので注意してください。
- ② 外国語で作成された書類には、必ず日本語訳を添付してください。
- ③ 出願書類の記入にあたっては、丁寧な字ではっきりと記入してください。消せるボールペンは使用しないでください。また、貼付する写真はすべて同一のものを使用してください。
- ④ 出願時に添付する書類等は原則として3ヶ月以内に発行されたものを使用してください。なお、添付する書類等は原則として原本とします。
- ⑤ 出願後の書類の内容変更は認められません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、本学広報入試担当まで連絡してください。
- ⑥ 受験票（B票）は、出願受付後に受験者本人宛に郵送します。受付期間終了後、1週間程度経過しても届かない場合は、長野大学教育グループ広報入試担当まで連絡してください。
- ⑦ 入学を許可した後であっても、提出された出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。

1 2. 受験の際の注意事項

- (1) 集合時間や注意事項などの詳細は受験票発送時にお知らせします。
- (2) 受験当日には受験票（B票）と筆記用具（HBの黒鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム）を必ず持参してください。
- (3) 試験開始後20分以上遅刻した場合は試験を受けられません。
- (4) 携帯電話等の電子機器の電源、時計のアラーム等は、試験会場に入る前に必ず切ってください。試験時間中に鳴動した場合は不正行為とすることがあります。
- (5) 試験時間中の時計の使用は、時計機能のみのものに限り許可します。辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいものについては、試験時間中使用できません。スマートフォン、携帯電話等、スマートウォッチを時計として使用することは禁止します。
- (6) 試験会場における受験者間の物品の貸借は認めません。
- (7) 昼食はあらかじめ各自で用意し、指定の教室でお摂りください。
- (8) 面接試験までの待機時間は係員から指示のあった部屋で待機してください。面接試験が終了した者から帰宅できます。
- (9) 試験会場（本学）には受験者以外は入場できません。介助を必要とする者は受験上の特別配慮申請書（p.6を参照）でお申し出ください。

1 3. 合格発表日・手続締切日

募集	合格発表日	手続締切日
一次募集	2025年10月3日(金)	2025年10月10日(金) 消印有効
二次募集	2026年2月13日(金)	2026年2月20日(金) 消印有効
三次募集	2026年3月13日(金)	2026年3月23日(月) 消印有効

(1) 合格発表の方法等

各合格発表日の午前11時に本学ホームページに合格者の受験番号を掲載します。キャンパス内には掲示しません。電話や電子メールなどによる問い合わせには応じません。合格発表後、受験者本人宛に合格通知書を郵送します。

(2) 入学手続

合格者は各募集の入学手続締切日までに入学金(※1)を納め、入学手続書類を提出してください(詳細は合格通知と併せて送付する「入学手続のご案内」を参照してください)。なお、納付された入学金はいかなる理由があっても一切返還しません。

区分	上田地域定住自立圏域内者(※2)	上田地域定住自立圏域外者
入学金	282,000円	423,000円

(※1) 本学の学部卒業後、引き続き大学院社会福祉学専攻博士前期課程又は発達支援学専攻修士課程に進学する場合の入学金は、全額免除とします。

(※2) 上田市が指定する上田地域定住自立圏域内者とは、次のいずれかに該当する者をいいます。

- ①2025年4月1日以前から上田地域定住自立圏域市町村(上田市、東御市、青木村、長和町、坂城町、立科町、嬬恋村)に住所を有する者。
- ②2025年4月1日以前から1親等の親族または配偶者が上田地域定住自立圏域市町村に住所を有する者。

(3) 学費

- ①前学期の納入金は、入学後4月30日までに納入してください。
- ②後学期の納入金は、10月31日までに納入してください。
- ③1年分の学費を一括で納入することはできません。
- ④別途、納入に関する書類を送付します。その他の必要となる費用については、「入学手続のご案内」等でお知らせします。

区分	前学期	後学期	合計
授業料	290,000円	290,000円	580,000円
教育充実費	30,000円	30,000円	60,000円
合計	320,000円	320,000円	640,000円

1 4. 入学者選抜業務に係る個人情報の取り扱い

入学者選抜業務に際して志願者から収集した個人情報について、次のように取り扱います。

区分	収集した個人情報の取り扱い
選抜に合格し、入学手続を行った場合	入学後の学籍簿や成績簿等の作成のため、引き続き利用します。
選抜に合格したが、入学手続を行わなかった場合、または選抜に不合格となった場合	本学の規程により、一定期間保存した後すべて廃棄します。

1 5. 試験結果の開示

個人成績の内容（情報）を開示請求できる制度があります。ただし、個人情報保護のため受験者（不合格者）が本人の成績を開示請求する場合には限られます。

(1) 開示申請受付期間

2026年4月6日（月）～ 4月17日（金）まで（土日祝日を除く）

(2) 開示方法

受験生本人からの開示請求を受け、郵送により開示します。

※電話等での請求にはいっさい応じられません。また、代理人は請求できません

(3) 開示する内容（入学試験個人成績）

2026（令和8）年度大学院入学試験の筆記試験と個人面接の評価および総合評価

(4) 申請方法

以下の書類を郵便（簡易書留）により、上記開示申請受付期間内に必着するよう下記の宛先まで送付してください。

【請求に必要な書類】

- ・入試成績開示申請書
- ・2026（令和8）年度大学院入学試験の受験票（B票）
- ・返信用封筒（入試成績回答書の返送に使用します。定形封筒長形3号(12cm×23.5)に受験者本人の住所、氏名を記入し、簡易書留郵便料金分の切手460円分を貼ったもの）

【成績開示申請書類提出先】

〒386-1298 長野県上田市下之郷 658-1 長野大学教育グループ広報入試担当宛

(5) 開示の時期

入試成績回答書は、5月を目途に簡易書留郵便（返信用封筒）にて送付します。

16. 教員紹介

総合福祉学研究科 社会福祉学専攻			
領域	指導教員	役職	研究テーマ
障害福祉／ 精神保健福祉領域	片山 優美子	教授	障害者・精神障害者支援：就職・定着支援／ダイアログ／元気回復行動プラン／実習評価／ストレスモデルのケアマネジメント／ヤングケアラーに関する地域づくりの研究
ソーシャルワーク領域	黒木 保博※	教授	グループを活用したソーシャルワーク研究／社会福祉専門職養成教育のあり方研究／国際社会福祉研究
福祉社会学領域	三本松 政之※	教授	マイノリティをめぐる社会的排除とその包摂に関する研究／社会的バルネラブルクラスにみるコミュニティを基盤とした相互支援に関する研究
精神保健福祉領域	塩津 博康	准教授	就労系障害福祉サービス及び関連施策を対象としたプログラム評価研究／精神保健福祉の専門職養成教育を応用したコミュニティ教育についての実装研究
貧困・低所得者福祉領域	鈴木 忠義	教授	貧困・生活困窮者の生活と社会福祉制度・政策に関する研究
障害福祉領域	相馬 大祐	准教授	障害者の生活の場に関する研究／障害児者の相談支援に関する研究
福祉マネジメント領域	中村 英三※	教授 研究科長	社会福祉施設経営論／福祉発達史／小河滋次郎研究－民生委員制度誕生と現代的課題／EPA（経済連携協定）に関連した外国人介護労働者の日本語教育政策に関する研究
地域福祉領域	新田 さやか	准教授	日本と韓国におけるハンセン病回復者を包摂する社会基盤形成に関する研究／結婚移住女性のエンパワメントに関する研究
公法/社会保障法領域	宮原 均	教授 社会福祉学専攻長	司法審査と人権保障に関する研究/幼児虐待とケースワーカーの法的責任に関する研究/学校における体罰に関する研究
福祉政策領域	矢野 亮	教授	生の変容に関する社会理論への問い／過疎・過密地域における福祉政策に関する研究／貧困と地域に関する政策史研究

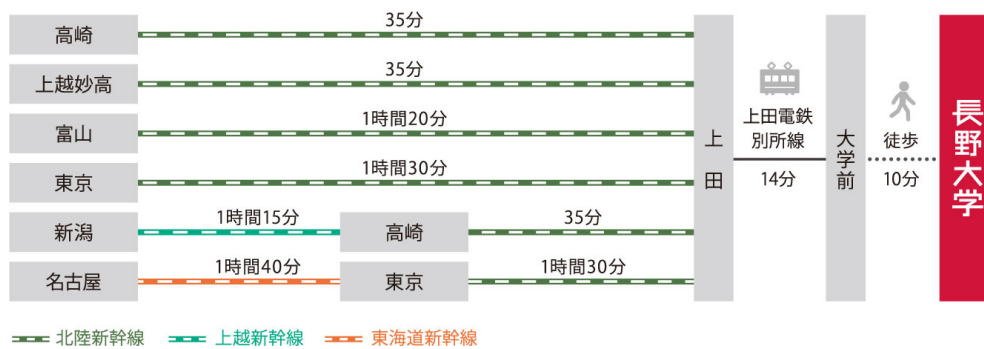
※2027年3月に退職を予定しております。

総合福祉学研究科 発達支援学専攻			
領域	指導教員	役職	研究テーマ
社会心理学領域	遠藤 忠	准教授 発達支援学専攻 長	偏見低減要因の解明／偏見低減効果測定技法 の開発／高齢者介護における自律性支援のあ り方に関する研究
社会福祉政策・原論領域	小澤 温	教授	障害者（児）福祉政策のプログラム評価/ケア マネジメント実践の評価に関する研究
特別支援教育領域	丹野 傑史	教授	障害児者の自立に向けた指導・支援（自立活 動）／授業のユニバーサルデザイン／障害当 事者・家族への意思表示・就労継続支援
教育方法／社会教育領域	早坂 淳	教授	地域と学校の協働による学校教育の展開／学 校運営協議会制度（コミュニティ・スクール） ／地域学校協働活動/教育のユニバーサルデ ザインと授業作り/ 子どもの居場所づくり
臨床心理学領域	平久江 薫	准教授	適応的な感情の体験様式／マインドフルネス ストレス低減法の実践／対自的メンタライゼ ーションとマインドフルネス／産業カウンセ リングに関する研究

ACCESS MAP



●長野大学までの所要時間



入試に関する問い合わせ 長野大学 教育グループ広報入試担当
 〒 386-1298 長野県上田市下之郷 658-1
 Tel : 0268-39-0020 Fax : 0268-39-0012
 Mail : kouhou@nagano.ac.jp ホームページ : www.nagano.ac.jp